

「巡り来て よもの ち里を
眺むれば これぞ 会津の
中田なるらん」

曹洞宗 普門山 弘安寺 住職住
会津美里町米田字堂ノ後甲一四七
本尊 十一面観世音
駐車場 あり
トイレ あり

国重要文化財

文永十年(一二七三)六月十七日、佐布川の江川長者常俊は、一人娘が亡くなったのを悲しみ、翌年の八月八日観音像を安置します。国重要文化財です。寺は、弘安二年(一二七九)村主の冨塚盛勝と地頭の穴沢義光が建てます。厨子も指定文化財で、会津ころり観音の一つ。観音堂は、宝暦七年(一七五七)に建てられたものです。夏至に、磐梯山頂から日が昇ります。



堂前に駐車。「会津ころり三観音の一つ」

「はるばると 参りて 拜む
えりゆう寺 いつも
絶えせぬ 松風の音」

真言宗 金塔山 福寿院 惠隆寺
会津坂下町塔寺字松原二九四四
本尊 千手観世音 住職住
駐車場 あり
トイレ あり

本尊・本堂 国重要文化財

大同三年(八〇八)僧徳一により建立。高寺が荒廃し、建久三年(一一九二)寺をここに移したとされています。本尊は、立ち木から作ったとされ、国の重要文化財です。堂は、慶長十六年(一六一三)の慶長会津大地震で倒壊し、元和三年(一六一七)に再建された国重要文化財。ころり観音のひとつ。



堂前に駐車。「会津ころり三観音の一つ」

「春は花 夏は青木に
しげりつつ 秋はもみじに
そむる つゆしも」

浄土宗 本現山 正徳寺
会津坂下町大字青津字本丁七一
聖観世音 無住 集落管理
駐車場 あり
トイレ なし

国史跡、四世紀前半の全長一二三メートル、会津最大の前方後円墳、亀ヶ森古墳の後円部に建てられています。天文(一五三二)頃、岨円が中興します。観音堂は、元、青木にありましたが慶長十一年(一六一一)の会津慶長大地震で倒壊し村は山崎湖に沈んだことから、青津の高台、現在地に移されています。

集落内道路狭し。もとは「青木観音」でしたが、地震で現在地に移されてからは「青津観音」と呼んでいます。御詠歌に名残りの「青木」が入っています。



集落内道路狭し。もとは「青木観音」でしたが、地震で現在地に移されてからは「青津観音」と呼んでいます。御詠歌に名残りの「青木」が入っています。

